

古庭園大人ライブVOL.15

古きよきの愛の歌にう  
イギリスの歌にう  
愛の歌にう  
遇の歌にう  
平井満美子/佐野健二

平井満美子/佐野健二  
(うた・ソプラノ) (リュート)

イギリスのはやり歌より：グリーンスリーブス／惨い戦争 ほか  
ジョン・ダウランド：ファンシー／帰っておいで ほか  
ヘンリー・パーセル：つかの間の音楽／美しい島 ほか

2013  
10.12  
(sat.)  
ながらの座・座

# 古きよきイギリスの 愛の歌に遇う

2013年10月12日(土)

開場:14:30 開演:15:00

会場:ながらの座・座

定員:40名

参加費:3,000円

主催:元・正蔵坊と古庭園を楽しみ守る会  
申し込み:ホームページの申し込みフォーム  
(<http://nagara-zaza.net/contact/>)または  
FAX(077-522-2926)にて住所・氏名・  
参加プログラム名・公演時間・連絡先記入の上、  
お申し込みください。



## ながらの「座・座」

「ながらの座・座」とは、登録有形文化財「橋本家住宅(旧・正蔵坊)」とその庭園を総称したものです。歴史ある環境が次々と壊されていく時代にあって、時が育んだ環境を今の時代に生かすことで次の時代に引き継いでゆけたら、そんな思いから有志のご協力を得て2011年秋より「建物と古庭園」を一体的に使い楽しむプログラムがスタートしました。

古い日本建築の持つ柔らかな空間や自然のホールともいえる古庭園を“生き物”として慈しみ、ここだから実現できるクオリティの高い様々なパフォーマンス、実験的な試みなどを積極的に取り上げることをコンセプトに、愉しみながら文化財を保存・維持することを目指しています。



〒520-0035 大津市小関町3-10

TEL&FAX 077-522-2926

MOBILE 090-8576-7999(橋本)

<http://nagara-zaza.net/>

●JR大津より徒歩15分

●京阪電鉄京津線「上栄町」より徒歩7分

平井 満美子 (うた・ソプラノ) / 佐野 健二 (リュート)

座・座ができた頃とほぼ同時代の音楽を和の空間で聴いてみよう、と昨年9月に行った「古楽に遇う」。その続編を、今年は「リュートと歌」で行います。

エリザベス朝のイギリスは経済、文化、芸術と、総てに花開いた黄金時代であり、音楽も宮廷人から庶民まで、総ての階級の人々に愛されておりました。宮廷ではすぐれたリュート弾きを召し抱え、貴族たちは音楽を自らたしなみ、人々はうれしいつけ、悲しいつけ、自らの気持ちを楽の音に託しました。音楽の種類も様々なのですが、その中でもはやり歌は、最も生活に密着した音楽として育まれました。「グリーンスリーブズ」に代表されるイギリスはやり歌は人の心の様を、愛らしく、親しみやすい旋律にのせて、表わしたのです。16世紀後半のイギリスではリュート伴奏付きの歌曲も華開き、ジョン・ダウランドに代表されるリュート音楽家の活躍により英国リュートソング楽派ともいべきジャンルが確立されました。17世紀に入り、イギリスにも大陸より新しい様式が押し寄せ、時代はバロックへと移り変わり、イギリス・バロック時代に於ける最大の作曲家ヘンリー・パーセルの才能は開花しました。伴奏手法は通奏低音が主流となり、チェンバロ、オルガン、ハープ、リュートといった様々な楽器での伴奏が可能なスタイルに歌曲も変貌ましたが、イギリス音楽の伝統とも言える美しい旋律には、リュートは最も寄り添える楽器として愛好され続きました。

初秋の一日を、時代を超えて生きている古き良きイギリスの音楽とともに楽しみたいと思います。

佐野健二

平井 満美子 ————— ソプラノ

Mamiko Hirai, Soprano

神戸女学院大学音楽学部声楽科卒業。

数少ない古楽の歌い手としてその活動は新聞、音楽誌等にて常に高く評価されています。現在までに発売された佐野健二とのデュオCD全では「レコード芸術」「音楽現代」等の推薦盤に選ばれ、デュオリサイタルに対しては「大阪文化祭本賞」を受賞している。EMC(The Early Music Company)主宰、NHK文化センター講師。



佐野 健二 ————— ルネサンスリュート、アーチリュート

Kenji Sano, Renaissance Lute & Archlute

英国・ギルドホール演劇音楽院首席卒業。

演奏活動に対し、「ロンドン芸術協会選出新人音楽家」「大阪文化祭賞」等、多数の賞を受ける。2007年、リュート音楽に特化したEMCluteRecordsレーベルを設立、自ら演奏、録音、編集、ジャケットデザインを総合的に行い、発売されたCDは専門音楽誌において優秀録音盤、推薦盤等として評価されている。EMC主宰、相愛大学非常勤講師。



◆アーリーミュージックカンパニー公式サイト <http://www.emclute.com/>

《演奏曲》※当日一部変更する場合があります

イギリスのはやり歌より

グリーンスリーブズ／惨い戦争／スカボロ・フェア／水の広がり

ジョン・ダウランド

ファンシー／帰っておいで／晴れても曇っても／流れよ わが涙

ヘンリー・パーセル(1659-1695)

つかの間の音楽／美しい島／シャコンヌ／朝の賛歌

Program

The English Folk Carols

“Greensleeves”, “The Cruel War”

“Scarborough Fair”, “The Water is Wide”

John Dowland

“Fancy”, “Come Again”

“Cleare or Cloudie”, “Flow my tears”

Henry Purcell

“Musik for a while”, “Fairest Isle”

“Chaconne”, “A Morning Hymn”